

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成 28 年 1 月 28 日 (2016.1.28)

【公表番号】特表 2015-505291 (P2015-505291A)

【公表日】平成 27 年 2 月 19 日 (2015.2.19)

【年通号数】公開・登録公報 2015-011

【出願番号】特願 2014-546502 (P2014-546502)

【国際特許分類】

C 03 B 8/04 (2006.01)

C 03 B 37/018 (2006.01)

G 02 B 1/02 (2006.01)

【F I】

C 03 B 8/04 C

C 03 B 8/04 D

C 03 B 37/018 C

G 02 B 1/02

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 12 月 4 日 (2015.12.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

合成石英ガラスの製造方法であって、以下の方法工程：

(A) オクタメチルシクロテトラシロキサンを 70 質量 % 超有する、液体の SiO_2 出発材料 (105) を準備する工程、

(B) 液体の SiO_2 出発材料 (105) を蒸発させて、気体の SiO_2 出発蒸気 (107) にする工程であって、膨張チャンバー (125) 中で SiO_2 出発材料 (105) を微細な液滴に噴霧化する噴射段階を含み、ここで、前記液滴の噴霧化をキャリアガス流中で行う前記工程、

(C) SiO_2 出発蒸気 (107) を SiO_2 粒子に変換する工程、

(D) 前記 SiO_2 粒子を、 SiO_2 スート体 (200) の形成下に堆積面 (160) に堆積させる工程、

(E) 前記 SiO_2 スート体を、合成石英ガラスの形成下にガラス化する工程、

を含んでいる前記方法において、

前記液滴が、5 μm 未満の平均直径を有しており、かつ噴霧化の間に、キャリアガス / SiO_2 出発材料のモル比 1.5 以上で該液滴を前記キャリアガス流と混合し、ここで、前記キャリアガス流が、あらかじめ 180 超の温度に加熱されていることを特徴とする前記方法。

【請求項 2】

SiO_2 出発材料 (105) が、微細な液滴に噴霧化され、ここで、該液滴が、2 μm 未満の平均直径を有していることを特徴とする、請求項 1 に記載の方法。